

# 家庭ごみ有料化。

「有料化先にありき」ではとても納得できません。

## 市内1300を超える単位町会に説明会を開催。4割で実施。 市民からは様々な疑問と意見が寄せられています

ごみの有料化は決まっています。昨年3月に市長が突然提案をしてからというもの、市民や町連、婦人会などから反対や慎重の声があがり、議会にも条例案などは出ていません。

町会で行われる説明会に参加をして、率直なご意見をお話してください。町会で開かれない場合は、個人やグループでも可能です。

こちらにご連絡ください

金沢市リサイクル推進課

TEL:076-220-2302 FAX:076-261-7755 E-mail:recycle@city.kanazawa.lg.jp

### Q1.有料化はもう決まったのですか？



まだ決まっています。決まるには、市長が議会に条例を変更する提案をして、議員の過半数が賛成しなくてはなりません。まだ、議会に条例も出されていない状況です。

### Q2.有料化するのは10か月後だ。というのは？

「周知期間」とは決まってからのことであり、今から10か月後という意味ではありません。今は市民のみなさんのお声を聴いている最中です。「ごみの有料化」を市長が提案しないように力をあわせましょう。



### Q3.有料化して、ごみは減るのですか？

「やってみないとわからない」と金沢市環境審議会の委員からも指摘がありました。都市によってはリバウンドをすることもあったり、他の施策と合わせ技で行ったりするので、ほんとうに有料化の効果なのかわかりません。



!疑問にお答えします!

### Q4.多くの自治体で有料化が実施されていると説明がりましたが？

同規模の中核市で見ると、実施している都市はおよそ2割で少数派です。むしろ、「実施する予定はない」としているのは半数以上の54%にのぼります。どこでもやっているわけではありません。



### Q5.有料化する前にやるべきことがある。というのはどんなことですか？

金沢市は燃えるごみの中に、資源になる「紙ごみ」が多く含まれるとしています。集団回収が減っていて出しにくいのが原因です。資源回収の日、新聞紙や段ボールなども出せるようにするなど集める場所を増やしたり、資源回収の日を月2回より増やすなどやれることはあります。



### 家庭系ごみは減少。事業系ごみが増加

金沢市の主に扱うごみは「家庭系ごみ（ご家庭から出すごみ）」と「事業系ごみ（事業所が出すごみ、産廃は別）」にわかれます。そのうち、家庭ごみは減っており、中核市43市中、少ない順で8位です（H24）で、今でも減り続けています。一方、事業系ごみが増えておりこちらの対策が求められます。

### ごみ焼却施設の売電収入が年間約9億円

金沢市のふたつの焼却施設（西部、東部）はごみを燃やしたエネルギーで電気を起こしており、それを売った売電収入は、毎年およそ9億円にもなります。しかし、ごみ処理の費用としてそのまま充てているわけではありません。市民に新たな負担を求める必要はありません。

金沢市のごみ排出量  
(1日1人あたりの量 g)

